学生ボランティア　　2013 年 11 月

# 日本語クラスビジター 大募集！

東京大学教養学部　PEAK 日本語コース担当　特任准教授
ボイクマン総子、松下達彦

東京大学の新しいプログラム PEAK (http://peak.c.u-tokyo.ac.jp/index.html) では、現在、世界のさまざまなところから来た 50 人の学生が日本語を勉強しています。日本語コースでは授業に参加する学生ボランティア、「日本語クラスビジター」を募集します。単位とは関係ありませんが、一緒に授業に参加することで友達や知り合いを増やすことができます。関心のある方は、以下の点を確認して応募してください。

**① 活動内容について**

教室には必ず日本語担当の先生がいます。活動内容は先生が説明しますので、心配いりません。グループやペアでの会話、発表へのコメントやディスカッション、体験を話す、などの活動を想定しています。レベルは初級から上級までさまざまです。今学期、授業があるのは、月２限、月３限、火４限、水２限、水３限、木３限、金２限、金３限です。

**② ことばの能力について**

外国語は必要ありません。授業中、担当教員は日本語で授業をしますので、できるだけ日本語で話してください。難しいことをわかりやすい日本語に言いかえる能力が大切です。

**③遅刻・欠席について**

無断の遅刻・欠席は困ります。都合の悪いときは、必ず担当教員に連絡してください。

**③ 応募方法について**

クラスビジターは学期ごとに募集します。応募する人は、以下のサイトに必要事項を記入して応募してください。 **http://enq-maker.com/cPkk3UG**

クラスビジターには、１回だけ参加するもの、時々参加するもの、学期を通して参加するもの、などがあります。アンケートの「可能時間」のところには基本的に毎週来られる時間帯を書くようにしてください。来られない時期がある場合は、それを自己ＰＲのところに書いてください。

**④ 担当教員からの連絡について**

現在、11 名の教員が日本語コースを担当しています。クラスビジターをお願いする場合は、そのクラスを担当する教員がクラスビジターの方に直接、連絡をします。よくチェックするメールアドレスを登録しておいて下さい。登録者が多い場合、登録した人全員にお願いできるわけではありません。依頼しない場合には特に連絡はしませんが、依頼がなかった場合でも、次の学期にぜひ再応募してください。

**＊個人情報の扱いについて**

応募時の情報は日本語担当教員およびサポートの職員が見ることがありますが、それ以外の人が見ることはありません。また、日本語クラスビジター依頼以外の目的で使用することはありません。

問い合わせ：松下達彦　matsushita@global.c.u-tokyo.ac.jp
ボイクマン総子　beuckmann@global.c.u-tokyo.ac.jp

以上